

# 落語検定

次の落語の問題に番号で答えて下さい。

一 「中っ腹（なかつばら）」とはなにか

- ① 中肉中背、中っ腹の略
- ② 腹を立てること
- ③ 満腹でも空腹でもない状態
- ④ 嫡出子の事

② 「**どうも中っ腹になってねむねえんだよ**」不愉快な時江戸っ子がよく使う。腹が立つこと、気が短い事

二 「総後架（そうごうか）」とは何か

- ① 長屋の下水道
- ② 長屋のごみ捨て場
- ③ 長屋の共同便所
- ④ 長屋の物干し

③ **長屋の共同便所「おいなにやっつてんだよ流して尻なんぞまくって。はばかり行けばばかり」**「だって長屋は総後架で寒いんだもの。いいじゃないのぉしっこぐらい。いつもやっつてんだよ」

三 「鳥目（ちょうもく）」とは何か

- ① 視力の弱い人
- ② 鳥の風
- ③ 銭（お金）の事
- ④ 鳥の目玉

③ **銭、金銭の事丸い穴が鳥も目に似ている事から言われた。**「お鳥目がございませんで・・・」

四 「間男（まをとこ）」とは何か

- ① 間抜けな男に対して利口な男
- ② 顔の長い男
- ③ 不倫相手の男
- ④ 姉妹の間で育った少し気弱な男の子

③ **不倫相手の男「横町の豆腐屋のおかみが間男してるんだよ」**「相手は誰だい？」「建具屋の半公だよ」

五 「損料屋（そんりようや）」とは何のお店か

- ① 日用品、化粧品を売る
- ② 日常に使う雑貨などを売る
- ③ 料金を取って衣服、夜具、日用雑貨を貸す
- ④ 料金を取って衣服、夜具、日用雑貨を貸す

③ **料金を取って衣服、夜具、日用雑貨を貸す商売**①小間物屋②荒物屋

六 「放し亀（はなしがめ）」とは何か

- ① 江戸時代にはやったベットの亀
- ② 池に亀を放してやること
- ③ 亀を散歩させること

② **善行のうち放生のため池や川に放つ亀の事。**人の集まる河川には亀や土壌などを桶に入れて商売するものもいた。一匹 四文から八文だった。

七 「値なんざ聞かなくなったってそばは十八文と決まってるんだ」

ではソバ一杯はいくらぐらいだったか

- ① 約百円
- ② 約三百円
- ③ 約千円

② **約300円。**ちなみに銭形平次が投げているのは4文銭なのでそば大換算すると64円（しかも3回投げるとだと考えられます

八 「自身番（じしんばん）」とは何か

- ① 一人で留守番させること
- ② 町内で作った交番
- ③ 日記帳
- ④ 食堂

② **ほぼ町内に一つずつあった市中警戒のための番所。**「気をつけていきなよ。自身番の前で騒ぐと止められちゃうぞ」

九 「鼠鳴き（鼠鳴き）」とは何か

- ① 鼠の鳴きまねをすること
- ② 鼠の鳴き声で人を探すこと
- ③ 鼠小僧が金を与えるときの合図
- ④ 子供の泣き声

① **遊女や芸者が嬉しい時、鼠の鳴きまねをすること。**「あたりがぐらくなくなると、あっちのみせ、こっちのみせではね目をトントン叩いたりちゅうちゅう鼠鳴きなんかが始まるだろ」

十 「二形（ふたなり）」とは何か

- ① 乳人格者の事
- ② 両性具有
- ③ 二言語を使用する者
- ④ 双生児

② **男女両性具有の人物の事。**「これ、この者は、男児か女児か」「へえ、獵師でございます」